

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 田園調布学園中等部高等部
種別 中学校 高等学校
所在地 〒158-8512
東京都世田谷区東玉川2-21-8
E-mail tyamada@chofu.ed.jp
Website http://www.chofu.ed.jp
児童生徒数 女子 中等部617名 高等部606名 合計1223名
生徒の年齢 13歳～18歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 国際理解
- 平和・人権
- 環境
- エネルギー

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

教科での取り組み（毎年の継続事項）

保健体育

中等部2年 後期 環境学習

環境と健康について、環境変化への体の適応と、環境の変化に対する心身の対応を理解し、健康管理に活かす。変化する環境問題に関連し、生涯にわたり、健康を維持していく知識を習得するために、安全な飲料水の供給を、調べ学習を通して現在の環境問題に触れる。

宿泊行事での取り組み（毎年の継続事項）

中等部1年

体験学習（志賀高原）実施期間

事前学習として

5月からHRの時間を使い、志賀高原や長野県について班ごとに動物・植物・気象・地質など様々な角度からその自然環境について調べ学習に取り組みせ、理解を深めた。事前学習として

5月からHRの時間を使い、志賀高原や長野県について班ごとに動物・植物・気象・地質など様々な角度からその自然環境について調べ学習に取り組みせ、理解を深めた。ワークシートを活用し、班ごとにテーマを決めて(① 志賀高原ユネスコパーク ② 志賀高原の植物 ③ 志賀高原の動物 ④ 葛飾北斎 ⑤ 中山晋平 ⑥ 小布施・岩松院) 調べ学習にあたった。提出されたものは、委員の生徒が整理して掲示した。

実施体験

計画通りに進行し、事前学習の成果とつなげることができた。今年度は志賀高原がユネスコエコパークに登録されている点を生かし、池めぐりや自然観察などに取り組むことができた。事前に志賀高原についての説明を受け、当日はガイドの方と共に歩く。コースは従来と大きな変更は無いが、各クラス丁寧に観察にあたることができた。訪れる地域の性格をしっかりと学習することの重要性を、再認識することができた。

生徒会活動での取り組み

環境委員会

①エコキャップ回収運動

リサイクルルームで回収したペットボトルキャップをまとめ、株式会社ウッドプラスチックテクノロジーが引き取ってもらった（90リットルの回収用袋8袋分）。後日、ペットボトルキャップはユニセフに寄付、さらに鳥取県のカーボンクレジットの購入資金に使われたという連絡をもらった。この活動結果は、新聞委員会を通じて、年度末に全校へ報告した。

②校内清掃用具点検

清掃用具の点検を実施して、過不足の調整をおこなった。今年度は階段清掃の効率化を上げるために、携帯型掃除機を購入、使用した。清掃活動で生徒の意見を取り入れ、充実させることができた。次年度は保健衛生委員会とも協力して、校内の環境整備にあたることを計画之中である。

③校内のゴミ分別確認

日常のゴミ分別状況の確認は継続しておこなっている。分別に関して大きな問題となることは年間を通じて無かった。

④なでしこ祭（文化祭）でのゴミ回収・分別

2日間の文化祭で排出されるゴミの分別・回収について、委員が率先して動き、大きな混乱無く終了することができた。しかし、委員の負担が過重となっている点が課題である。次年度は他の委員会にも協力を呼びかけ、仕事量を調節したい。

⑤外部（他校）との交流

世田谷区でユネスコスクール加盟校との交流を深めることができた。文化祭での討論会や学校を訪ねての共同ボランティア企画を実施した、

日常の取り組み

落ち葉はき

捨我精進の精神を常に抱き、周辺地域と共に心地よく生活が送れることを考え、学校生活の充実と環境美化の推進を目的とする。

平成27年11月16日（月）～12月17日（木）通常清掃時実施

1回の活動生徒数を10名程度とし、担任の指示・指導により、学校周り及び西村庄平記念広場を重点に実施。

[実施分担]

中等部1年生・・・11月16日（月）～11月26日（木）

中等部2年生・・・11月27日（金）～12月 3日（木）

中等部3年生・・・12月 4日（金）～12月17日（木）

*実施期間を落ち葉の時期を考慮して設定したので、全般的に落ち葉掃きらしい条件が得られた。期間についても概ねこの時期の実施が適切である。

朝掃除

本校教育理念の「捨我精進」の精神を実践すべく、周辺地域に対しても、生徒たち自身も日々の生活を気持ちよく過ごすために環境美化に努め、環境教育の一環とする。

- ・外掃除…校舎の周り、正門・通用口など出入り口、昇降口
- ・内掃除…校舎1階の出入り口、プラザ、生徒ラウンジ
- ・外掃除…竹ぼうきなどを使い、敷地内、公開空地、歩道そして近隣住宅の道路ゴミや落ち葉を集める。
- ・内掃除…扉や窓の雑巾がけ、生徒ラウンジのテーブルの布巾がけ、プラザのモップがけ、カーペットに付着したわたぼこり等を掃除機できれいにし、廊下をほうきで清掃する。

各クラス分担

- 4月 8日(火)～ 5月31日(土)
- 6月 2日(月)～ 7月28日(月)
- 9月 6日(土)～10月31日(金)
- 11月4日(火)～12月22日(月)
- 1月 8日(木)～ 3月20日(金)

前年度は上記のような分担であったが、今年度は季節条件等を考慮し、各クラスが一週間を目処に交代であたるように変更した。混乱は無かったので、次年度の当該学年に検討材料として申し送りをした。

※外掃除・内掃除とも、7:50清掃区域に集合する。

※終了時刻は8:15とする。

- ・通常の清掃活動同様、自主的に行っている。
- ・外掃除では、昇降口や玄関、校舎の周りをきれいにするにあたり責任感を持って、積極的に取り組んだ。
- ・内掃除では、登校する生徒や教員に挨拶をし、積極的に取り組んだ。

教員の取り組み

本校では教職員でEMS委員会(田園調布学園中等部高等部環境マネジメントシステム)をつくり、環境への意識の向上に努めている。

前年度に引き続き、総務部が中心となって定期的に職員室内の整理整頓の呼びかけ、確認を行った。

その他(2015年度にあったこととして)

インドネシア高校生親善交流事業

11月30日(月)、アジアの国々と日本の交流事業に携わっている本校の卒業生(アイム・ジャパン)が田園調布学園とインドネシアの留学生との交流事業を提案し、2つの国の学生の交流が実現した。当日は留学生たちが授業や部活動(書道部)などを体験し、プラザでインドネシアの伝統の踊りを披露し、本校生徒と一緒に踊った。お別れの際にはプレゼントが交換され事業は盛況のうちに終わった。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)